

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
ひるどきコンサート事業			中区役所企画総務課				
事業目的	事業内容	活動指標	R4	R5	R6		
区民に身近な場所で音楽にふれる機会を提供し、地域文化の振興を図る。	堺市文化振興財団の堺市新進アーティストバンクに登録しているアーティストに出演を依頼し、中区役所東側コミュニティガーデンにてコンサートを開催する。また、季節感あふれる選曲により、来場者が全身で季節を感じられるようにする。	開催回数	1回	2回	2回		
		来場者数	160人	240人	357人		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性			
○	親子連れの方から年配の方まで、幅広い世代の区民が身近な場所で音楽に触れる機会を提供しており、区役所で実施することは妥当である。	○	公益財団法人堺市文化振興財団が運営する「堺市新進アーティストバンク」を積極的に利用し、本市での演奏を希望する新人アーティストへ出演する機会を提供した。また、事前にアーティストと打ち合わせし、季節感あふれるプログラムを構成した。さらに、青英幼稚園、深井中学校吹奏楽部と連携し、演奏を行った。	○	コミュニティガーデンの花壇を背景に特設したステージでの演奏は、見る人に開放感と季節感を味わってもらうことができた。また、秋開催では会場において地域の農産物「堺のめぐみ」から秋野菜を販売し、春開催ではキッチンカーを誘致したり中学吹奏楽部との合同演奏をプログラムに盛り込んだりすることで区民の興味や関心を引きつけ、多くの人に対し音楽にふれるきっかけ作りができた。	○	コンサートの前後の時間を利用し、来場者へ、他イベントの紹介やボランティアサークルの案内などを行い、また、中保健センターが健診案内、中堺警察が防犯啓発チラシの配布を行うなど、いろいろな情報発信を合わせて行うことができた。
⑤自立発展性	総合評価						
△	予算や開催場所の確保等が難しく、今後も区役所が主催して開催することが望ましい。	○	以前から、本事業は年配の方を中心に好評をいただいております。コロナ禍による中止期間を経て令和4年度の春開催(R5.3)から年2回の秋・春にコミュニティガーデンで開催している。毎回行っているアンケートからは、リピーターが多く、来場理由として「近くの区役所だから」といった声が多いことから、区民の身近な外出先として重要な役割を担っていると考えられる。また、観覧席の一部に敷いた幼児用シートには、お散歩ついでに立ち寄った親子連れも見受けられ、幅広い層に文化(芸術)にふれる機会を提供することができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	今後も、屋外・屋内問わず区役所を会場としてコンサートを開催する予定である。プロ又はセミプロ以上のアーティストに出演依頼をすることにより、提供する音楽に一定の質を確保し、来場者が安心して楽しめるよう実施する。こどもやその保護者の方から年配の方まで、幅広い層の方々により多く聴きにきていただくため、広報手法・プログラム構成に趣向を凝らす必要がある。また、音楽の提供だけでなく、他の事業と連携するなど事業内容を引き続き検討する。						